

▼ビンマックカプセル [内]

【重要度】 【一般製剤名】 タファミジス Tafamidis 【分類】 TTR型アミロイドーシス治療薬

【単位】 ▼61mg/cap

【常用量】 61mg/日

減量時はビンダケルカプセル 20mg を使用

【用法】 1日1回

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】 腎機能はPKに影響せず、常用量 (1)

腎機能はクリアランスの共変量ではない (Huh Y, et al: Br J Clin Pharmacol 2021 PMID: 33586186)

【特徴】 TTRの天然構造である4量体の2つのサイロキシン結合部位のうち少なくとも1つに結合することで4量体を安定化させ、その角化及び変性を抑制し、新たなTTRアミロイド形成を抑制する。

【主な副作用・毒性】 肝機能障害、咳、消化器症状、めまい、かゆみ、疲労、甲状腺機能低下症、皮膚症状など多数

【安全性に関する情報】 タファミジスメグルミン 20mg (ビンダケル) との取り違えに注意 (1)

【吸収】 食事でCmaxは上昇するがAUCは変化なし (1)

【F】 90%～ [イヌ] (1)

【tmax】 4hr (1)

【代謝】 グルクロン酸抱合を受ける (1)

【排泄】 尿中回収率 22.4% (1) 尿中未変化体排泄率 3.2%未満 (1) トランスポータの基質ではない (1)

【t1/2】 54hr (1)

【蛋白結合率】 99.5% (1)

【Vd】 不明 (1) BBBは通過しにくい [ラット] (1)

【MW】 308.12

【透析性】 資料なし (1) 低いと思われる (5)

【薬物動態】 タファミジスメグルミンカプセルとの生物学的同等性あり (Lockwood PA, et al: Clin Pharmacol Drug Dev 2020 PMID: 32196976)

【相互作用】 BCRPを阻害 (1) ロスバスタチンのAUCを2倍に上昇させる (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児CKD患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20240911

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。